

改定DESIGN-R® 2020 練習問題



練習1: DDTIのGとNの評価

部位は右臀部、るい瘦はない。
意識消失し24時間程度患部を床に接触する状態で倒れていた。
滲出液なし
創サイズ: 15×15cm
創部を触ると硬い。

評価のポイント

- ・サイズの測り方(14頁参照)
- ・DTI疑い時の肉芽組織と壊死組織の評価(16・17頁参照)

DDTI-e0S15i1g0n0p0: 16点



練習2: DUのGとNの判定

部位は右臀部、るい瘦はない。意識消失し意識消失し数日間患部を床に接触する状態で倒れていた。
滲出液少量
創サイズ: 18×15cm
中央部は硬く厚い壊死組織で覆われている。

評価のポイント

- ・深さは最も深い部分で判定する(12頁参照)
- ・DU時の肉芽組織の評価(16頁参照)

DU-e1S15i1G6N6p0: 29点



練習3: びらんが混在しているDDTIの評価

部位は右臀部、るい瘦はない。
意識消失で床に倒れていた。
滲出液少量
創サイズ: 15×12cm
一部にびらんを認めるが創部全体に腫脹を認め、創部エコーで層構造の異常を認める。

評価のポイント

- ・深さは最も深い部分で判定する(12頁参照)
- ・DU時の肉芽組織の評価(13頁参照)

DDTI-e1S15i0g0n0p0: 16点



練習4: 創面にぬめりがある臨界的定着疑いの評価

部位は仙骨部、るい瘦あり。
滲出液多量
創サイズ: 10.9×8.8cm
ポケットを含む: 14.8×11cm
肉芽は浮腫性で、出血しやすい。
創面にぬめりがある。
褥瘡感染による発熱があり抗生剤が投与され、感染症状はおさまった。

評価のポイント

- ・深さは最も深い部分で判定する(12頁参照)
- ・炎症/感染の判定(15頁参照)

D4-E6s12I3CG6N3P24: 54点



練習5: 創面にぬめりがある臨界的定着疑いの評価

部位は左大腿部、るい瘦はない。
創サイズ: 19×9cm
肉芽は浮腫性である。
創面にぬめりがあり、臭いがある。
1日1回、精製白糖・ポピドンヨードにおいて処置をしている。
創周囲に熱感はなく、WBC, CRPの上昇を認めない。

評価のポイント

- ・炎症/感染の判定(15頁参照)
- ・11時方向の良性肉芽の判定(16頁参照)
- ・4時方向の柔らかい肉芽組織の評価(17頁参照)

D4-E6S15I3CG5N3p0: 32点